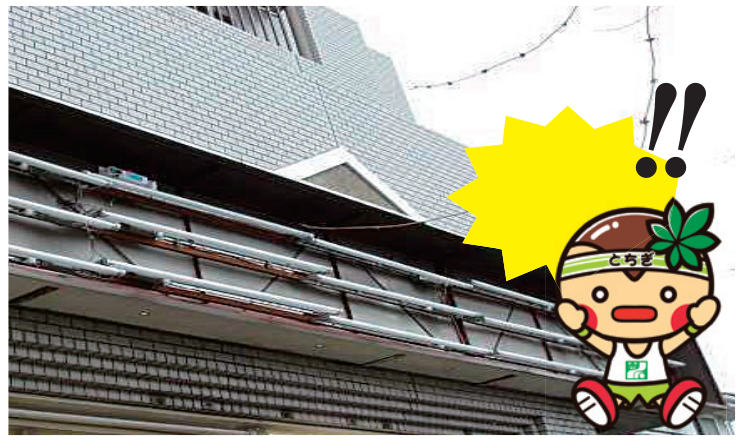


広告物の落下事故は、 あなたの会社やお店の 信用も落とします！







平成27年2月、北海道札幌市内で屋外広告物の一部が落下し、歩行者を直撃して意識不明の重傷を負わせる事故が発生しました。

屋外広告物は、雨や風、強い日差しにさらされています。表面はきれいでも、内部が劣化し、落下や倒壊の危険性が高まっているかもしれません。

定期的に点検を行い、安全管理に努めましょう！

危険の兆候をチェック！

サビ	汚れ	ズレ・欠陥	照明不点灯
鉄骨やボルトのサビは、破損の前兆	サビ汁がたれていたら、内部が腐食しているかも？！	盤面のズレや取付具の欠陥は落下の前触れ	漏電の場合は、火災の危険も
			

早期発見が事故を防ぐまる！

まずは、裏面の「看板所有者の日常点検項目」で点検しようまる～☆☆



異変に気づいたら専門家に相談！

早めに処置すれば、サビを落とし保護材を塗布すれば済むものも、放っておくと取替えや大規模補修により多額の費用がかかり、事故が発生した場合は賠償責任を問われることもあります。



ポール看板の倒壊



袖看板の底部脱落

早期対応が費用を抑えるまる～！



栃木県及び宇都宮市では屋外広告業の登録制度を導入し、不良業者の排除と優良業者の育成を推進しています。
安全管理に関する御相談やメンテナンスは、登録業者に頼みましょう！

・宇都宮市を除く栃木県内の屋外広告物に関する御相談→県の登録業者へ
(栃木県ウェブサイトで確認できます)

栃木県 屋外広告業

・宇都宮市内の屋外広告物に関する御相談→宇都宮市の登録業者へ
(宇都宮市都市計画課(TEL 028-632-2568)へお問合せください)

看板所有者の日常点検項目(基本的に目視点検)

No.	セルフチェック項目	対象の看板	チェック
01	支柱の根元からサビが出ていませんか	ポール看板 野立看板 など	<input type="checkbox"/>
02	看板が傾いていませんか	ポール看板 野立看板 など	<input type="checkbox"/>
03	ブラケット部(看板の支持具)よりサビが出ていませんか	袖看板 (突出し広告)	<input type="checkbox"/>
04	看板は壁から垂直についていますか	袖看板 (突出し広告)	<input type="checkbox"/>
05	アクリル板にひびが入っていませんか	共通	<input type="checkbox"/>
06	アクリル板が外れそうではありませんか	共通	<input type="checkbox"/>
07	パネル(表示板)ががたついていませんか	野立看板 壁面看板	<input type="checkbox"/>
08	照明の不点灯などはありませんか	共通	<input type="checkbox"/>
09	照明器具は傾いたり、外れかけていませんか	外照式看板	<input type="checkbox"/>
10	看板部材が欠落していませんか	共通	<input type="checkbox"/>

○危ないと思ったら、**まず最初**に立入禁止とするなど**安全処置を行う**ことが重要です。
次に専門家に連絡しましょう。

○看板の安全について詳しく知りたい方は、国と関係団体が作成した
「オーナーさんのための看板の安全管理ガイドブック」
(<http://www.nikkoren.or.jp/topics/anzen0831.pdf>)をご覧ください。

本県では屋外広告物の許可等に係る権限を市町に移譲しています。

**屋外広告物についてのご相談は
広告物を掲出する場所の市町へご相談ください。**

なお、宇都宮市、日光市、那須塩原市及び那須町については、地域の特性に応じた独自の屋外広告物条例を施行しています。